

2013 年 1 月 20 日 「食口連合礼拝」

今日は、清心平和ワールドセンターで行われた「全世界食口連合礼拝」を視聴しました。全世界の食口が真の御父母様を中心として一つになった時間でした。以下に、真のお母様のみ言を掲載いたします。（通訳の音声を書き起こしたものです。ご了承下さい。）

＜真のお母様のみ言＞

愛する全世界祝福家庭の皆様、食口の皆様、そして平和大使とすべての皆様へ、今日の天の恩恵が充満することを願いながらお話しを進めて参ります。

皆様、基元節に向けて皆さんの準備はどうされていますでしょうか？一言で言って、天地開闢の時です。そこにむけて皆様は、どのような準備をしていますでしょうか？自分の心と体が統一しているでしょうか？みなさんの環境で、家庭が、社会が一つとなっていますでしょうか？一つとなっていると自負できる方は、手を挙げてください。

今日から基元節まで 33 日を残しています。先ほど、梁昌植総会長が、とても良い説教をして下さいました。皆さんもいろいろ考えたと思いますが、一言で私たちは、天の前に対しては「罪人」です。天から受けた恩赦に対して、責任を果たすことが出来ませんでした。誰か全部果たしたと、自慢できる人はいますでしょうか？これから歴史以来、初めて迎える「基元節祝福」の日が来るという事だけは、明らかなです。しかしながら今の、皆さんの状況はどうでしょうか？今回の天からの恩赦に対して、このまま感謝なしに受けるつもりでしょうか？今の状態でありながら神の前に息子、娘の資格を持って受けるつもりでしょうか？いかがですか？

良心、そして本心の声を聴くことはできますか？もう一度、先に行かれたお父様を思いながら、私たちはもう一度、悔い改めなければなりません。神様の蕩滅摂理歴史の大変な中をすべてを下さり、誇らしい天一国の民となることを願われた父母様の前に、私たちはとても資格がありません。とても準備ができていません。どうしなければならないのでしょうか？

ここにいる全員が、自らを低い立場にし悔い改める心情で、もう一度基元節を迎え入れる準備をしなければなりません。私は、ここに宣布します。内外共に不必要なものを持っているすべての者は、悔い改めなさい。絶対にです。内外共に不必要なものをすべておろし、基元節を通して新しく出発することを願います。そして基元節を迎える準備をするために、全世界全ての祝福家庭たちは、天の前に恥ずかしいことがないように、この期間を過ごさなければなりません。

私は基元節を通して、全ての門を開きました。誰でも真のご父母様を中心に立てて、絶対信仰、絶対愛、絶対服従を持って、生命が終わるまで変わらない忠・孝・烈の精神を持って、最後まで歩む皆さんのために、私は心を開きました。

皆さんがそうやって決意していくならば、私たちの未来には蕩滅がないと思われま

かりましたか？蕩滅がない天一国時代を、私たちは準備しなければなりません。そのためには、責任がともないます。責任は誰かがしてくれるものではありません。私自身がしなければならないのです。なので、先ほども申し上げたように、死生決断、全力投入がこの時に必要な言葉です。逆に理想世界には、必要ないのです。そうではないですか？皆さんはどうしますか？蕩滅の無い時代を創ろうとするのでしたら、大きな拍手をお願いします。ありがとうございます。

皆さんの精誠が、天には栄光として、地には喜びとして、天一国時代に愛を授受して、認定される天一国の民となるよう願います。

私たちすべて70億の人類を、天の父母様の民として引導することに最善を尽くして、さらに最善を尽くして、先頭に立っていくことを決意して、拍手をお願いします。そうすれば、皆様があの世に行ったときに自由となります。讒訴がない世界にいつて住むようになるのです。皆さんが、地上で責任をなせなければ、讒訴が永遠の世界にまでついてきます。霊界は愛の心で息をされるといいますが、讒訴の内容があれば、息が出来なくなります。それを忘れないでください。

たとえ皆さんの年齢が高くてもよいです。この地上にいる限り、責任を果たす皆さんとなって、永遠の世界で自由に父母様の前に立つことができ、自慢できる皆さんとなり、誇らしい皆さんとなることをお願い申し上げながら、今日の集会を終わりたいと思います。ありがとうございました。